

| | |
|--|--|
| <p>1 技監 の使 命</p> | <p>私、技監は市民が「住み続けたい」と思う 居心地の良いまちづくりを目指し 職員相互のスキルアップと計画的、かつ、スピーディな事業執行により 迅速に成果をもたらすことに力を注ぎます。</p> |
| <p>2 それ まで の経 営評 価</p> | <p>【評価】 事業において、予算執行の不備や大幅な遅延があり、事業進捗管理面の 問題が現れる結果となった。</p> <p>【原因】 予算編成時における事業費の精査や、実施可能な事業量の把握に問題が あった。また、緊急を要する事案の発生等諸般の事情があったことを考慮 してもスケジュール管理に問題があったと考えられる。</p> <p>【対応】 職員の意識改革が急務であり、緊張感とスケジュール感に加えてスピー ド感をもって諸事業の推進にあたるよう指導していく。 具体的には、各部局におけるハード事業をヒアリングし（既に実施済 み）、年度内完了に向けた手法の指導。 一般職員においては、担当者として事業の把握や実施に向けた段取りを 強化する。 技術職員においては、技術力や施工管理能力の向上に資する、実のある 研修会を企画・開催する。 また、事業の目的や内容を把握させ、市民の求める結果を考え実施させ る。 これらの取り組みにより職員の意識改革による自己研鑽を促し、能力向 上と達成感の共有によって組織力を高め、最大限の成果を引き出したい。</p> |
| <p>3 重要 経営 課題</p> | <p>【経営】 ハード事業の進捗管理の徹底 【人材】 専門性の高い職員を育てる機会の確保 担当として責任と自覚のある職員を育成 【生活】 良好な企業会計の維持と経費削減の取組</p> |
| <p>4 経営 目標</p> | <p>B：職員の意識改革と人材育成による組織力の底上げ : 市民満足度 100% B：技術職員の実になる研修会への参加 : 5割 B：適正な上下水道料金の検討と丁寧な住民説明 : 各地区住民説明会開催 B：当該年度ハード事業の発注率 : 100%</p> |

| | |
|-------------------|---|
| <p>5 経営方針</p> | <p>まちづくり計画「やぶ 2050～居空間構想～」の実現を念頭に置き、経営方針を次のように定める。</p> <p>【経営】 年度目標の適正な進捗管理 決めた目標を遅滞なく実施する意識を持たせるため、事業の進め方や考え方を指導。</p> <p>【人材】 職員のスキルアップを重視した経営 日々進化する技術や社会経済情勢に対応できる職員を育成するため、実のある学習機会の確保に努める。</p> <p>【財政】 効率的で持続可能な企業経営 独立採算を基本に、効率的で持続可能な公営企業経営と地方創生に向けた考えも考慮し、適正な公共料金の設定を行う。(公営企業審議会) また、将来の経営状況を踏まえ、施設の維持管理経費等についてコスト縮減を念頭に運営するなど、無駄のない企業経営を行う。</p> |
|-------------------|---|